

日本教職員バドミントン連盟会長
高橋 英夫



親愛なる日本教職員バドミントン連盟会員の皆様には、益々ご清祥の事と拝察申し上げます。日頃より私共連盟の活動に大変温かいご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は国内のバドミントン王国、熊本県玉名市、山鹿市において第63回全日本教職員バドミントン選手権大会を開催し、会員の多くの皆様のご参加を賜り、成功裡の内に無事終了することができました。厚く御礼申し上げます。併せて、今年の2月中旬には第14回を迎えた全日本教育系学生バドミントン選手権大会も本大会のホームグラウンドともいえる葛飾奥戸総合スポーツセンターで実施し、当番校の筑波大学の学生諸君による大会運営も円滑になされ、また筑波大学、東京大学、千葉大学、愛知大学、福岡教育大学を始めとする多くの名門大学の参加を頂き、感謝に堪えません。

このJEF機関誌も例年通り夏・秋号と計2回発刊致しました。編集校正等にご尽力頂きました稲石副会長・石原常任理事に心より感謝申し上げます。

日本教職員バドミントン連盟の役員構成も今年度より一新致しました。連盟規約の第5章第12条の理事定年規程により歸山好和理事長が勇退し新副会長に着任し、新理事長に吉川隆明が着任致しました。これは既に昨年の熊本での連盟の総会時に承認を頂いております。これに伴い長い間本連盟の運営・発展にご尽力賜りました稲石一雄副会長がご勇退され、顧問として今後共本連盟をサポートして頂くことになりました。会員の皆様方、どうか吉川新理事長を中心に、新たな新教職員バドミントン連盟の出発に温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

BWF（世界バドミントン連盟）よりニュースを一つ、2025年4月のBWF総会時に於いてバドミントン競技規則第9条サービスの第1項（1）の「サービスは、スピン（回転）を加えずにシャトルを放し、ラケットで最初にシャトルの台を打つものとする」は今後も継続することになりました。また、総会時に採用される筈と思われた前に私がお話した新スコアリングシステム（11点5ゲーム制）案が消滅しました。あと1年は現行のスコアリングシステムで実施することで決定致しました。（一部の国際大会で15ポイント3ゲーム制を試行予定とのこと）

公益財団法人日本バドミントン協会は現在、多くの問題を抱え大変だろうと推察致します。元日本協会理事OBの一人として今後のご発展を見守っていきたいと思います。私達日本教職員バドミントン連盟は会員が心をつにし、今後共（公財）日本バドミントン協会の揺るぎない傘下団体の一つとして、更なる飛躍・発展を期して精進してまいりたいと思います。関係各位に於かれましては本連盟に格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度の全日本教職員バドミントン選手権大会の開催地は、岡山県岡山市です。桃太郎伝説の地での8月13日からの大会を連盟執行部一同楽しみにしております。会員の皆様方の多くのご参加をお待ち致しております。

・表紙の人	・追悼 里見先生の思い出	・権大会 バドミントン選手	・第十四回 全日本教育系学生 バドミントン選手	・第六十三回 大会研修会報告	・巻頭言	目次
-------	-----------------	------------------	-------------------------------	-------------------	------	----